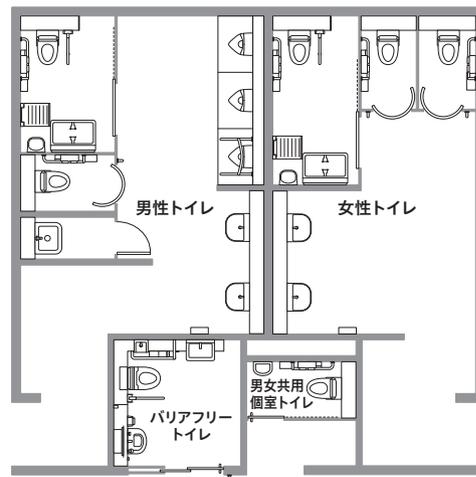


衛生管理に配慮したプラン

外来トイレ

患者さんやその家族など不特定多数の人が使用する外来トイレにおいては、**さまざまな身体状況を想定したプランニングと機器選定が必要**です。他者との接触機会が多い場所だからこそ、便器・洗面器まわりなど、ゾーンごとに清掃性や抗菌・抗ウイルスを考慮した、適切で徹底した衛生対策が求められます。



トイレ 細菌や汚れの付着を抑制し、衛生管理に配慮



壁掛大便器

床面の清掃性がよい壁掛式便器なら汚れが残らず衛生的。平滑な便器表面が汚れの付着を抑制します。

センサースイッチ

手をかざすだけで便器を洗浄。

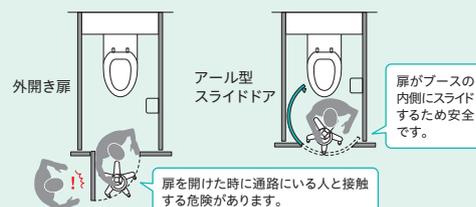


除菌でキレイを長持ち

使用後に次亜塩素酸を含む水を便器ボウル面にふきかけることで汚れを抑制。

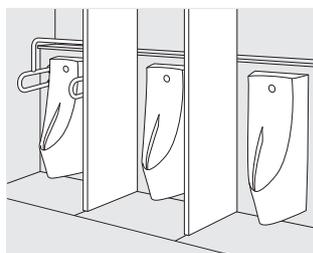
アール型のスライドドア

省スペースで、ブース内のスペースを広く使えるスライドドア。点滴スタンドの取り回しもラク。



バリアフリートイレ

車いすでもアプローチやすく、床面の清掃性がよい壁掛式の器具を配置。

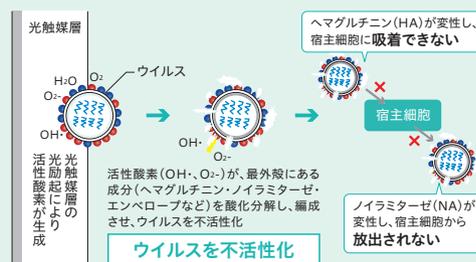


壁掛式小便器

床面の清掃性がよい壁掛式の小便器と抗菌タイプの手すりを設置。パーテーションで安心感をプラス。

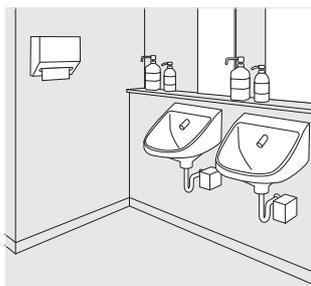
光触媒による抗菌・抗ウイルス作用

尿の飛散が多い小便器まわりは光触媒技術による抗菌・抗ウイルス効果のある建材で、ウイルスの最外殻成分を酸化分解し不活性化。



洗面

不特定多数の利用者を考慮した衛生的な空間づくり



水の飛散や水滴の付着を抑制する形状の洗面器と、非接触の自動水栓で衛生環境を維持。



水はね・水たまりを抑制する壁掛洗面器 非接触の水栓

病院施設課アンケート

Q 病院の“洗面器”に求めること(複数回答)

1位	しっかり手が洗える(93%)
2位	水はねが少ない(90%)
	掃除がしやすい(90%)
4位	座位使用も可能(60%)
5位	水の滞留が少ない(38%)

※上位5項目
出典:癒しのトイレ
研究会調査
(2021年/n=40)